

No.38

津波等の災害を想定した危機対応能力を高める安全教育の取組

- 管内 後志管内
- 分類 避難訓練 危険対応能力 防災訓練 その他（ ）
- 教育課程 教科（ ） 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校（低） 小学校（中） 小学校（高） 中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 各教科・領域の関連を図った安全教育の全体計画の作成
- 災害に対し、主体的に行動できる力を育成する学習活動の工夫
- 津波を想定した実践的な避難訓練及び災害安全教育の取組の地域への周知

取組の実際

ねらい

- 災害時に主体的に行動できる力を育成する学習活動の工夫や、地域と連携を図った避難訓練の実施を通して、児童の災害に対する危機対応能力を育成する。

内容

1 危機対応能力を高める安全教育の取組

- 各教科・領域の関連を図った安全教育の全体計画の作成
 - ・ 日常的な安全教育と避難訓練の関連を明確にした安全教育の全体計画を作成した。
 - ・ 災害時に自分の命を自分で守ることができる児童の育成を目指し、安全教育の全体計画の作成に当たって、釜石市の防災教育の取組を参考にした。
- 災害に対し、主体的にかかわる力を育てる学習活動の工夫
 - ・ 総合的な学習の時間において、災害に対し主体的にかかわる力を育てることをねらいとして、身近な地域の災害についての歴史や取組等を調べ、発表する学習を行った。
 - ・ 災害や防災のイメージマップを作成したり、防災に関するクイズを作成・発表したりするなど、災害に対する関心を高める学習活動の工夫を行った。



災害について調べた成果の発表



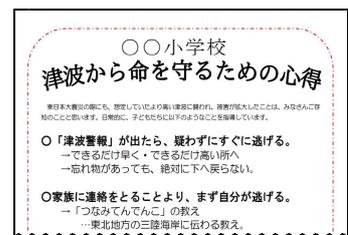
災害クイズの発表

2 地域と連携した実践的な避難訓練の取組

- 津波を想定した実践的な避難訓練の実施
 - ・ 津波が発生した際に、どこまで避難する必要があるかを実感させることができるよう、具体的な場面を想定した上で、高台まで走って避難する訓練を行った。
 - ・ 津波警報が発令されたら、すぐに避難することや、家族への連絡よりも、まずは自分が避難することなど、津波から自分の命を守るための心構えを事前に指導した。
- 避難訓練や安全教育の取組の地域への周知の工夫
 - ・ 地域と連携した避難訓練を行うことをねらいとして、訓練の日時や指導事項等を記載した文書や日常的に児童に指導している内容等をまとめた資料を保護者や地域住民に配布し、防災教育に関する取組の周知を図った。



避難訓練での避難の様子



保護者・地域に配布した文書

成果と課題

- 災害に対し、主体的に行動できる力を育成する学習活動や地域と連携を図った避難訓練の実施をとおして、児童の災害に対する危機対応能力を高めることができた。
- 地域や関係機関との連携を一層充実させ、より実践的な防災教育の取組を組織的に進める必要がある。